

上位・関連計画におけるイーフビーチエリアの位置づけ

- ①第2次久米島町総合計画（後期基本計画）
- ②第2次久米島町国土利用計画
- ③第3次久米島町観光振興基本計画



① 第2次久米島町総合計画（後期基本計画）

【施策40：久米島らしいライフスタイル・ブランドの確立】(p.104)

- 景観計画の取り組みの周知を強化するとともに、準景観地区指定等についても検討に努める。
- 伝統的景観を有する集落や、賑わいを創出する商店街など、久米島らしい景観を有する場所について、重点的な景観形成を推進する。
- 住民が主体となる景観づくりおよび美化活動への支援制度の確立を図る。

【施策43：観光の振興】(p.111)

観光戦略の構築・推進

- 新規観光大使の申請手続きをスムーズに行うため、推薦人である久米島町観光協会との連携強化を図る。
- ワーキング会議や推進会議の実施を継続的に行い観光振興計画に掲げる施策の推進を図る。
- 久米島版DMO推進協議会と協働で「観光まちづくり」を促進し、地域活性化による「島民」「観光客」「多様な関係者」の満足度最大化を目指す。
- 行政、久米島町観光協会および各産業が連携・連動できる体制の強化を図る。
- 自然環境、歴史文化、産業などの地域資源と人を活かした体験型・交流型観光の推進や、インバウンド振興を含めた新たな誘客戦略の検討を進める。
- 観光産業従事者の人材育成研修を促進し、資質向上や新たな人材の確保につなげる。
- 海洋深層水関連施設を活用した産業視察・産業観光を推進する。

受入体制の充実（プロ・商観・産業）

- 町内の通信環境の充実と強化を図り、ワーケーションに対応する環境整備を検討します。
- 観光客が訪れる施設や場所の維持管理や清掃を促進し、快適な観光環境を創出します。
- 入域観光客数の維持又は増加を図り、特に観光満足度向上に努めます。
- 町独自の観光満足度調査の実施により、観光客の満足度や需要を把握し、久米島観光の魅力の向上と、課題の解決に努めます。
- 不法投棄船・長期駐艇船への適切な行政指導を行うとともに、泊フィッシャリーナの適正な施設管理・使用を推進し、快適で賑わいのある観光振興に繋がります。

② 第2次久米島町国土利用計画

【1章／2.町土利用の基本方向／（1）地域類型別基本方向】（p.9）

オ 観光リゾートエリア（イーフ、西奥武・儀間・鳥島・大原の一部）

〈地域類型の考え方〉

観光拠点施設や宿泊施設、飲食店等が集積するエリアを「観光リゾートエリア」とします。

〈地域類型別の基本方向〉

本町の魅力を高めるため、海洋リゾート等の本町の強みを最大限に活用し、滞在型観光等の取り組みを推進します。
また、これまで整備されてきた施設については、民間活力の積極的な導入による有効活用を推進します。新たな観光関連施設の立地については、観光リゾートエリアへの立地の誘導や、地域の環境・景観等への配慮、他の観光資源と連携する資源間ネットワークの確保を推進します。

【2章／2.地域別の概要／（3）東部地域の概要】（p.21）

○**現状** イーフは、リゾートホテルや民宿、飲食店等が集積する観光リゾートエリアとなっていますが、近年は低利用地、空き地、空き家、空き店舗が混在し、観光地としての景観が失われつつあります。一方、県道245号線の北側においては住宅需要の高まりにより、農地から宅地への用途転換が見られます。

●**留意すべき課題** 久米島町景観条例や町土管理水準等の考え方を踏まえ、開発行為や用途変更等に際して、利用目的に応じた適切な検討を行った上で、低利用地や空き家、空き店舗を利活用を優先するなど、メリハリのある土地利用を進める必要があります。

【3章／4.持続可能な町土の管理／（6）美しい景観・再生・創出】（p.29）

久米島町景観計画に基づく取組の周知の強化等により、町民の景観に関する理解を深めることで、地域の歴史・文化に根ざし、自然環境と調和した魅力的なまちなみや水辺空間等の保全・再生・創出に取り組みます。

③第3次久米島町観光振興基本計画

【3.施策体系（2）「稼ぐ観光」の強化】

（2）「稼ぐ観光」の強化】（p.23）

⑤宿泊施設の高付加価値化、多様化の支援

宿泊単価の向上、宿泊日数の延長につなげるため、付加価値の高い快適な宿泊施設づくりを支援・促進します。

- 補助事業等を活用した宿泊施設の改修、魅力づくりを支援促進します。
- 家族旅行、教育旅行以外にも、一棟貸し、集落体験ステイ、暮らすように旅するスタイル、地域活性化への参加を目的とした滞在など、観光客の来訪目的が多様化する傾向にあります。ニーズに応じて多様な滞在体験やサービスを提供できるように、さまざまなタイプの宿泊施設の充実を図ります。

（4）まちづくりと連携した受入環境の整備・充実】（p.26）

①久米島らしいビーチエリアの創出・磨き上げ

- 宿泊施設を中心に高付加価値化に取り組んでいるイーフビーチ地区・奥武島など、海と浜を活かした魅力あるビーチエリアの創出、磨き上げを進めます。
- ビーチクリーンなどの保全活動を継続的に行うとともに、サインや看板などの統一、施設外観の補修、植栽などによる美しい景観づくり、滞在しやすいスポットづくりなどの整備を行います。島民・民間のアイデアを主体とした交流イベント等の企画・開催を促進するなど、にぎわいの創出に取り組みます。

【4.アクションプロジェクト／V住んで巡って心地よい島づくりプロジェクト】（p.51）

①イーフビーチエリアの魅力と充実（p.52）

- 今後もイーフビーチのゆったりとした雰囲気を活かしながら、島の中核的なにぎわいエリアとしての活性化を目指します。そのため、宿泊施設、飲食店等の事業者、集落、DMO、行政など関係者が連携し、中長期的なエリアのあり方を協議しながら、島民にも観光客にも居心地のよいエリアづくりを進めます。
- 島民も観光客も楽しめるにぎわいイベント、定期的なビーチクリーン、植栽や看板の修景など、小さな取り組みを継続しながら魅力向上を進めるとともに、空家等対策利活用計画」及び景観条例を踏まえて、既存施設の再生や活性化、新たな観光関連サービスの立地誘導等を推進します。